

感謝状授受



- ・上富田町と上富田町青少年育成町民会議より上富田町青少年育成事業や福島県児童招待事業「出会いふれあい体験教室」への協力支援に対し感謝状を頂きました。

左)上富田町 町長 小出 隆道様

右)上富田町青少年育成町民会議 会長 上羽 寛様

プログラム 2012. 12. 13



上富田町
町長 小出 隆道様



上富田町青少年育成町民会議
会長 上羽 寛様

『明るく豊かな町づくり』

上富田町は小さい町ですが色々な事業に取り組んでいます。今回はそのいくつかを紹介させていただきます。タイトルの「明るく豊かな町づくり」とは、上富田町総合計画の表題に掲げており、昭和51年第1次総合計画は農業立町を主体として制定、昭和62年第2次総合計画では「農業と商工業の調和のとれた田園工業型の町」、平成11年第3次総合計画では「健康で生きがいのある町づくり」、平成22年第4次総合計画では「みんなで学んで花ひらく口熊野かみとんだ」と時代にあわせ取り組んでいます。町長になり現在4期目ですが、これまで特に公約といったものを掲げてはいません。といいますのもすべての総合計画に携わっていますので、これを遂行していく事が責務だと考えています。

上富田町は県内の自治体に比べ財政状況は良くありません。その原因のひとつとして、国からの地方交付税が近隣自治体に比べ極端に少ない事があり、町財政運営にあたって住民の皆様にご理解を求めています。

上富田町においては、生涯教育に基づく教育目標を掲げ、学校教育は、教育委員会が決めた学校教育指導方針で行っていますが、学校教育の環境整備は我々の

仕事と思っています。しかし、環境整備は財政面で制約を受けるため、何を優先にすべきかの判断は行っています。当町には、1中学校、5小学校があり、学校給食の要望を頂いておりますが、校舎の耐震化を優先しています。現在改修中の中学校体育館ですべての耐震化工事が完了します。

社会的な問題としての、虐待、いじめについては、「ある」というスタンスです。「子どもは宝物」という考えで、学校・地域と連携しながら問題を未然に防ぎ、成長を見守り育成に取り組んでいます。

又、小さいころから読書の習慣を身につけてもらよう、10ヶ月児健診時、学校入学時に本のプレゼントを行っています。学校図書の実態にも力を入れており、夏休み期間中、町立、県立図書館に通えるように巡回バスの無料券を配布しています。

小学生の児童表彰では、銅メダルを授与していますが、これは、将来努力して自分の力で銀メダル、金メダルをとってもらいたいためです。

子ども議会、高校生の青春シンポジウムでは、通学で危険な個所の指摘、地元就職先を見つけにくい等、大人とは違った視点から意見や感想を頂いており、それら頂いた意見を町行政に活かしています。

児童・青少年向けの文化活動、スポーツ活動にも取り組んでいます。その中で、地域総合型スポーツクラブ「シーカ」があり、JR朝来駅舎をクラブハウスとして利用しています。ロータリークラブの皆さんにも賛助会員として協力を頂いており感謝しています。福島県児童交流事業「出会いふれあい体験教室」におきましては、多額の寄付金と協賛を頂きありがとうございます。今後とも町行政の運営と青少年育成活動にご協力よろしくお願いします。

